

## がん検診電話勧奨（コール・リコール）事業について

がん検診を受けましょう



この事業は、県内の市町村からの委託を受けて、市町村が実施するがん検診を受けていない方に対して、電話で受診勧奨を行う事業です。

「がん」は、日本人の死亡原因の第1位となっており、生涯で2人に1人が「がん」にかかると言われていています。進行してから見つかった場合、治療のために身体にかかる負担や経済的な負担はとて大きなものです。また、5年生存率も低くなってしまいます。

がん検診の目的は、ただ単に「がん」を見つけることだけではなく、検診の対象となる人たち（集団）の死亡率を低下させることです。

「がん」は、自覚症状がないままに進行する 경우가ほとんどですので、自覚症状のない健康状態に自信があるときにしっかりがん検診を受けて、「がん」を早い段階で発見し、すぐに治療を行うこと（早期発見・早期治療）が大事です。

何より自分の命に代えられるものではありません。

自分のため、大切なご家族のために市町村や職場でがん検診を受ける機会があれば、定期的にしっかり受けましょう。

▶令和6年度は、国富町から委託を受けて、国富町にお住いで今年度がん検診の申し込みのなかった方ががん検診受診勧奨を行っています。

がんやがん検診についてもっと知りたい方は

↓↓↓ 「がんネットみやぎ」のホームページをご覧ください。

URL <https://www.msuisin.jp/gan-net/>

### <参考>

国や県、市町村では、がん検診受診率 60%（令和5年3月に閣議決定した第4期がん対策推進基本計画による）を目標に検診事業を進めていますが、まだまだ受診していない人が多い状況です。

がん検診を受けない理由として、内閣府が行った「がん対策に関する世論調査（平成28（2016）年）」によりますと、「受ける時間がないから」、「健康状態に自信があり、必要性を感じないから」、「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」等が挙げられています。